

## 第11巻 PDF 読本



## 山陰本線後編（鳥取～幡生）

2024年4月9日 歩く鉄道作家 樫原 勉

<目次>

はじめに

第1章 山陰本線（鳥取～出雲市：営業キロ 154.3 km）・・・5

第2章 山陰本線（出雲市～益田：営業キロ 129.9 km）・・・62

第3章 山陰本線（益田～幡生、長門市～仙崎  
：営業キロ 161.5 km）・・・138

## はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第六弾目として、東海道本線や山陽本線などに接続する、鳥取県・島根県・山口県を走る、本州西部にある山陰本線後編の旅（営業キロ 445.7 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、節目の通算 20 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。本著書により奥羽本線、羽越本線（含む白新線）、元信越本線、元北陸本線、東海道本線、山陰本線を通じ、日本海側の鉄道沿線が繋がりました。

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

## <ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、第4巻（第26編）として国立国会図書館に納本済みのため、本図書館や樫原勉文庫にて、次のPDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。

第26編（日本横断歩き鉄の旅）

# 山陰本線 後編（鳥取～幡生）



2022年8月14日 歩く鉄道作家 樫原 勉

## 第1章 山陰本線（鳥取～出雲市）

2020年7月29日（水）から8月7日（金）までの9泊10日の山陰本線を軸とする旅（兵庫・鳥取・島根・岡山：営業キロ204.7km）は、天や神のご加護もあり、8月7日無事閉幕する。今回もお蔭様で全駅舎立ち寄り成功すると共に、当初予定していた区間を100%踏破でき、達成感で一杯となった。また、真夏のウォーキングやコロナ感染と悪条件の中、有言実行でき嬉しい限り。これで通算営業キロは、1万1千307km（活動回数552回）となった。また、”全国鉄道つたい歩き”達成まで長崎県のみとなった。今回の旅は、次の通り色々盛り沢山の旅であった。



旅の概況は山陰本線前編で記載のため割愛。

## 第1節 旅プラン

山陰本線の旅 (204.7 km)

(兵庫～鳥取～島根～岡山～兵庫)

○7月29日(水) 曇り → 山陰本線前編のため記載割愛

ひかり 639号(12号車2番E席) 新横浜 10:51 → 京都 13:12

きのさき7号(2号車2番D席) 京都 13:25 → 城崎温泉 15:50

城崎温泉泊(しのめ荘:0796-32-2411:23号室)



○7月30日(木) 晴れ → 山陰本線前編のため記載割愛

城崎温泉～竹野～佐津～柴山～香住(営業キロ22km:万歩計44,538歩)

香住 16:46 → 浜坂 17:11

浜坂 17:19 → 鳥取 18:10

鳥取泊(鳥取駅南口東横イン:0857-36-1045:709号室)



○7月31日（金）曇り／晴れ

鳥取 5:26 → 赤碕 6:47

赤碕～八橋～浦安～由良～下北条～倉吉～松崎～泊（32.4 km:60,194 歩）

泊 16:41 → 鳥取 17:20

鳥取泊

○8月1日（土）晴れ

鳥取 8:04 → 泊 9:06

泊～青谷～浜村～宝木～末恒～鳥取大学前～湖山～鳥取（28.6 km:67,719 歩）

鳥取泊

○8月2日（日）晴れ

鳥取 5:26 → 赤碕 6:47

赤碕～中山口～下市～御来屋～名和～大山口～淀市～伯耆大山～東山公園～米子（31.7 km:51,864 歩）

米子泊（米子駅前東横イン：0859-36-1045:1301 号室）



○8月3日（月）晴れ

米子～安来～荒島～揖屋（いや）～東松江～松江（28.9 km：50,334 歩）

松江泊（松江駅前東横イン：0852-60-1045:1109 号室）



○8月4日（火）晴れ

松江～乃木～玉造温泉～来待～宍道～莊原～直江～出雲市（32.7 km：57,456 歩）

出雲泊（出雲市駅前東横イン：0853-24-1044:301 号室）





○8月5日（水）晴れ

立久恵狭、出雲大社、宍道湖（遊覧船）の観光など  
出雲泊

○8月6日（木）晴れ → 宇野線のため記載割愛

スーパーおき1号（1号車8番D席） 出雲市6:49 → 益田8:52 → 新山口10:39

さくら546（4号車10番D席） 新山口11:19 → 岡山12:37

マリンライナー31号 岡山12:42 → 茶屋町12:55

茶屋町13:11 → 宇野13:34

宇野線：宇野～備前田井～八浜～常山～迫川～備前片岡  
～彦崎～茶屋町（17.9km:39,438歩）

マリンライナー56号 茶屋町19:19 → 岡山19:53

岡山泊（東横イン岡山駅東口：086-224-1045:1003号室）



○8月7日（金） 晴れ → 赤穂線のため記載割愛

岡山 7:21 → 播州赤穂 8:37

赤穂線： 播州赤穂～坂越～西相生～相生（10.5 km:26,220 歩）

ひかり 510 号（12 号車 10 番 E 席） 相生 12:53 → 新横浜 16:24

## 第2節 心温まるメッセージ

山陰本線の旅の道中、SMS や SNS で友人に適宜発信したところ、沢山の方から心温まるメッセージを恵送頂きました。お蔭様で悪戦苦闘が続く中、元気をもらいました。その一部を独断と偏見から抜粋しご紹介させていただきます。

(^^♪.....(^^♪.....

○コロナも少ない地方ですね。少し安心ですね。暑くなりそうですから気を付けて歩いてね！よい思い出が又1つ増えましたね。暑さも増してきました。お気をつけて継続してくださいね。今日も良い思い出が増えます～一様に楽しんで下さい！おめでとうございます♪美味しい祝杯でした事でしょう！これからも一歩一歩前進あるのみですね。



○ドジョウ掬いも習得し、わいわい会でご披露ください。㊦目標達成（高取峠越え）



※安来節、高取峠（坂越駅と西相生駅の間）

○凄いですね。長期に亘ってー。私にとっても多少はゆかりのある地域も含まれています。気を就けて頑張ってください。行く先々でお友達に会えていいですね。スーパーホテルは私も泊まったことがあります。西の方で満月や十六夜は見られましたか？うなぎもいいですね。今年は土用 丑の日が二度もありましたね。おめでとう #お疲れ様！懐かしい色んなところ、でも一部変わりますね。おめでとうございます。達成のあとのいつもの祝杯は さぞ美味しいことでしょう。



※出雲市駅（背後にスーパーホテル）

○梅雨明けをスタートとして、9泊10日の山陰本線ですか！うらやましいです。米トリ、米イモと巡るとのこと、本日の泊まりは、福キサ、外湯巡りをお楽しみください。帰り道は、赤穂線、宇野線まで寄り道を楽しむなんて、チョコちゃんの言ではありませんが、鉄道とその沿線をこよなく愛する、素敵なお大人ですね！山陰放浪の旅、楽しんでください。

○熱波に負けずに山陰路を歩いているようですね！米トリから米ヨナが繋がり、本日は、米マツまでとか、松江温泉で浸たりでしょうか？お便りをいただくたびに、私も放浪への虫が騒ぎます！今週は、天候も順調のようですね。暑さに気をつけて頑張ってください。

○暑い中、出雲市までお疲れ様でした。安来節の写真ありがとうございます。昔、買った饅頭とそっくりですね！土産物なので、当たり前ですね？出雲大社に参拝とか、私は、どちらかと言えば、国鉄大社駅舎かな？いずれにしても、そろそろ折り返し点ですね。水分補給をしながら、沿線踏破を続けてください。

○良い天候ですね！それにしても、出雲大社の境内には、人がいませんね。ゆったりした旅を楽しんでいらしゃいますね？明日は、山陽方面へ向かうのでしょうか？好天にも恵まれて、良い旅を続けてください。

○宇野線走破で岡ウノまで、宇野港の写真を見ると、おしゃれになっていますね！国道フェリーが撤退し、**四国フェリーも停止**で、高松への船旅は、島経由の乗り継ぎでなければ不可能となっていますね？宇野駅も、側線が撤去され、1面2線のこちんまりとした駅になってしまいましたね。岡オカからは、アコセで近アイを目指すのでしょうか？好天が続きますが、暑さに気をつけて移動してください。

○真夏の長旅お疲れ様でした。新幹線で、一気に東京へお帰りですか？お盆は、自宅で休養兼巣ごもりでしょうか？私は、このところ、巣ごもり継続中です！強盗キャンペーンをなかなか使えそうにありません。秋まで、動けそうにありません。旅日記の編纂大変ですね！頑張ってください。

○自粛期間を取り戻す精力的なつたい歩き。気をつけて完歩して下さい！！ありがとうございます。日程の半ばですね。梅雨明けし、色々と楽しめそうですね。暑さに気をつけて！前回と異なり、猛暑の中、無事、目標達成何よりです。おめでとうございます！！

○お疲れさまです。コロナもありますが、自然災害も多発していますので災害情報にも留意して下さい。今年は社友会も流動的ですのでお会いできるか分かりませんが頑張っ

て下さい！写真有難うございます。梅雨明けは猛暑になります、健康に留意して頑張ってください。梅雨明けで今日は猛暑日です。疲労を残さないようケアして下さい。

○お疲れ様です。駅舎、風情がありますね。ところで気になっているのですが、荷物は背負っているのですか？暑さと重さでかなり体力を消耗しますね。日本海の美味しい魚を食べてほっこりして下さい#最近新幹線に乗る機会がないので、宇野線は利用することがありません。今日も暑い1日になりそうなので気を付けて下さい。計画通りに進んでいますね#素晴らしい！！いつも宇野線は乗り継ぎだったので、駅舎は見たことがありません。お洒落な駅舎ですよ。フェリーは2社が運航していましたが、採算が合わないのでは動いていないかも…お疲れ様でした。新幹線の中で飲むビールはさぞ美味しいことでしょうね#東京。神奈川県はコロナの感染者がとて増えています。ゆっくり疲れを癒しながら、気を付けてお過ごしください。

○相変わらずですね。歩き旅続行されるんですね。コロナには用心して下さい。私も昨年夏に山陰旅行しました。島根、鳥取をまわりました。プログ楽しみにしています。歩き旅再開しましたね。梅雨明けがまたれますがどうか気をつけて楽しんで下さい。出雲大社寄ってみるといいですよ。着実に歩み進めていますね。大山は一高時代初めて登り、山歩きの楽しさを教えてもらった。いいですね！松江城良かったですよ。暑いので気をつけて#お疲れ様です#日中の暑さはかなりでしょう。旅の無事を祈ります。おめでとう🎉ございます！連日の猛暑に耐えて歩き、達成されました。お疲れ様でした。この夏、まだまだ頑張りますか？次はどちらへ？

○いってらっしゃい！お疲れ様です#コロナがまた流行しています。気をつけてね#城崎温泉は行きたいですね#がんばってねー#明るい未来がまっている#コロナの感染が止まらないようです。気をつけて帰ってきてください。

○今度は山陰地方ですか。ご発展、羨ましい限りです。コロナを運ばない様に…悪い遊びをして感染しない様に！感激して大声を出さない様に！お気を付けて下さい。年だから

○凄い！！体力、気力、充実していますね#伯耆大山、絵になりますね#安来節の写真、楽しいです。ドジョウがVサイン#熱中症に気を付けて歩いてください#

○西日本は梅雨も明け、毎日暑苦しなると思いますので、体調を崩さないように気を付けて、線路つたい歩き頑張ってください。目標達成は間違いないと思っています。

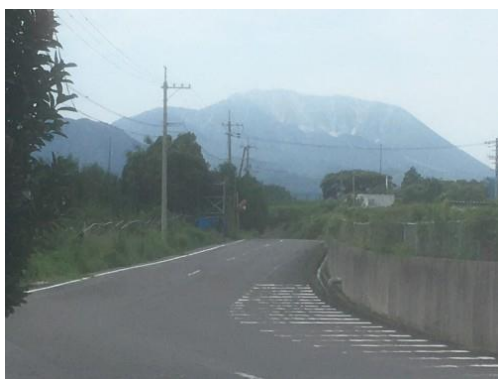
○線路つたい歩きは順調ですか？出雲市から岡山は伯備線利用ですね。宇野線は乗ったことがあります。赤穂線は乗ったことはありません。赤穂浪士で有名ですね！観光も楽しんでください。

○面白いかたちの岩ですね。コナン駅も面白いです。それにしても、32.4キロメートル踏破（赤碕～泊）とは素晴らしいですね！



※はさかり岩（山陰海岸国立公園）、コナン駅（由良駅）

○伯耆大山懐かしいです。大阪から急行だいせんに乗車して、松江から一畑電車に乗って出雲大社に参拝し日御碕に行きました。今日は日蓮聖人が龍口法難に遭難した鎌倉龍くちなし寺を参拝しました。暑い日が続きますので、体調を崩さないように気を付けてください。



※伯耆大山

○踏破おめでとうございます。出雲大社ご参拝ですね。日御碕は灯台に登れることができて、素晴らしい景色が見られます観光船もあると思います(船)。この先も楽しんでください。

○山口線を利用でしたか。と言うことは、特急「おき」を利用でしょうか？山陰本線は海沿いを走り、景色が素晴らしいですね。長大ローカル線踏破目指してください。



※スーパーおき、津和野界限

○好天に恵まれますように。体調にくれぐれも気をつけてください。感染予防にも十分注意してください。そして絶対無理はするなよ。それではまた。それにしても9泊10日、長くないか。荷物どうするの。

○梅雨がやっとはれ、こんどは熱中症に気をつけてください。鉄道マツプに樫原の歩く線路に赤線を記入しています。旅をエンジョイしてください。

○松江ですか。毎日暑くて疲れたまりませんか。元気で何よりです。私は今から個人レッスンの準備をします。頑張ってください。

○楽しそうで何よりですね。お互い連絡船、宇野線懐かしいですね。今は岡山発高松行きの快速が出るのですから夢のような時代です。我々はおかげ様で多くの楽しい思い出ばかりです。樫原のLINEもありがとう。ちょっとした旅行気分が味わえます。これからも、気をつけて旅を続けてくださいね。

○あ、そうそう、私も無理しない程度に、中央線、小海線でつたい歩きしてみたいです。実行したらLINEで写真送るね。

○お疲れ様です。歩いたあとの温泉最高ですね。出雲大社は11月に神々が集まる場所ですよ。駅もそんなかんじですよ。

○また行くの？凄いですね。もう梅雨が明けたから天気は大丈夫、頑張ってください。写真ありがとうございました、古代よりのパワースポット出雲大社を楽しんで下さい。

○長旅気を付けて行ってらっしゃいませ。

○海岸線の写真いいですね。今日も暑そう、無理をせず楽しい歩きを・・・安来節懐かしいデスね。予定通り踏破おめでとう #高取峠はどこにある峠ですか？取りあえず、お疲れ！！美味しいビールで乾杯！！

○前回歩いた秋田・山形県は今、豪雨の報道が・・・山陰地方も30度近くの猛暑です。お齡を考慮して、景色を見る、休みをとる、味を楽しむ～など、味わいのある旅にら・・・とも思います。泥のちらり旅より

① 安来、清水寺の松琴館の精進料理泥初体験

自然薯を鰻に変ゆる手妻かな…手妻＝手品

②大山…美しい山ですが岡山側から見た風景は…

伯耆富士裏のガレ場の花薄…山くずれの中の薄見事

③安立美術館…庭見事でも茶室も…墨痕は不昧公とや藤袴

泥の旅の拙句で。

元気な旅を…

旅先の外湯を覗く朝顔や／城崎の外湯の浴衣旅初め／鯛雲望みて旅のはじめかな…良い句は？？？ですが旅のはなむけ(餞)の句です。

○夏の旅です。

雲の峰旅のはじめの足軽し…ですね。それとも

夏の雲流る先に歩を速め…ですか？…ね。

○炎天下、30キロ以上、順調ですね。コナン駅、初耳ですね。そう言えばキタロウ？空港なんてますね。天気もよし、奇岩も見事

夏雲の下コナン駅通過…列車が通過と読まれますね。→夏雲や歩き歩いてコナン駅…これがOK

梅雨明けやこんな所にコナン駅…やや語呂合わせ的ですが、面白い句と思います。



伯耆富士裏のガレ場の花薄…今は花薄ではないけれど、美しい山ですね。  
松江城なんじやもんじやの花に会ふ…俳句で時になんじやもんじやの木(花)が出て来  
ます。北国の私は??と書いていましたが松江城を臨む庭でその木を発見季語は??で  
すが句にしたのです。  
今日も良い旅でますように～

○秋のなんじやもんじやです。上に見える城は松江城注…俳句ではなんじやもんじや→  
なんじやもんじや=や・っ・よなどは大きなや・つ・よの文字を使います。  
この木の下に説明板。

○順調に旅、続いていますね  
暑さに負けずタフですね。出雲大社…すごい社ですね。古代出雲はすごい文化圏…大和  
朝廷よりすごいかも～。明日案内の友達もそう言うと思うよ。

○友達より来たる有りまた楽しからずや…お友達もそう思っていることでしょう。明  
日からまた歩き旅ですね。

○天晴れすごいことですねあの赤穂事件の第一報を知らせる早駕籠の走った峠も歩い  
たのですね。  
歩き旅早駕籠もなく玉の汗…汗は夏の季語ですが、出来は「いまいち」(今市=日光〈結  
構〉の手前…の作ですね。

○カッシー様  
ご来店、記念写真ありがとうございました！いつまでもお元気で、そしてよい旅を！！  
立派なブログですね(笑)どうかお気をつけて行ってらっしゃいませ。



※米子駅界隈の居酒屋”太平記”にて

○ご報告ありがとうございます、すごいです、よく歩きましたね#島根の夜をお楽しみください

○お元気そうで良かったです。良い旅をされていますね#人生の後輩として見習いたいと思います。誰でも出来ることではない事をされておられるなあと感心させてもらっています。この度は山陰方面にお越しくださいますてありがとうございました！



※城崎温泉外湯めぐり



※東横イン、鳥取駅



※鳥取駅

### 第3節 3日目：2020年7月31日（金）：赤碕～泊 晴れ

2020年7月31日（金）晴れ、山陰本線の旅の第3弾は、赤碕から泊までの営業キロ32.4 kmに挑戦する。当初は、鳥取6時36分発の「とっとりライナー（快速）」を考えていたが、真夏のウォーキングの環境下を鑑み、始発の5時26分に早める。同時に、松崎駅までとじていたのを営業キロ5.7 km先にある泊駅に変更する。結果大成功であった。



#### ※赤碕駅

本日の始発は、境港行きの4両編成（非電化）であった。山陰本線は京都～城崎温泉、伯耆大山～西出雲が電化された区間で、その他の区間は非電化区間であった。非電化区間は、電柱がないので、鉄道つたい歩きにとっては、”電柱という鉄道案内人がいない”分踏破に苦勞することが想定された。

本日のコースは、鉄道案内人としての電柱はなかったが、鉄道が概ね幹線道路に沿っており、無駄な動きが少なく踏破できた。今振り返って見ると、今回のシリーズ一番易しかったコースであった。各駅舎の立ち寄り時刻は次の通り。

赤碕（6:59）～八橋（8:16）～浦安（8:50）～由良（9:28）～下北条（11:48）～倉吉（13:04）～松崎（14:56）～泊（16:40）

今回の歩きで、車窓から下見ができた区間は、山陰本線（赤碕～鳥取）、宇野線（宇野～茶屋町）。その他の区間は、下見ができなく、直接本番となった。断片的な記憶で

あるが、泊、倉吉、由良の各駅で単線のため、鳥取方面の上り列車を待ち合わせる。また、松崎駅で暫く停車し、上り列車の待ち合わせもあった。

①平地にある赤碕に到着する否や、駅前の風景をデジカメに収めて、八橋駅を目指し淡々と歩く。7時12分、国道9号線に出る。7時20分、上り特急列車（スーパーまつかぜ2号）が通過して行く。7時29分、京都267km、鳥取59km、倉吉22kmの道路標識を目にする。7時38分、琴浦町別所を通過。7時45分、道の駅ポート赤碕に面した風の丘で10分位の止まり、良き時代に設立された日韓の公園を散策する。この時間帯の温度計は25℃とあった。



※道の駅ポート赤碕、風の丘

②山の中にあると思った八橋駅には8時21分到着。駅舎はふれあいセンターに面していた。駅に面して八橋城跡があった。8時30分、観音様を目にする。そこから少し行った先に浦安駅があった。駅に面して交流センターがある。9時7分、京都263km、豊岡157km、鳥取55kmの道路標識前を通過。9時9分、因伯牛の里と記した和牛の像前を通過。9時22分、170歩ある加勢蛇橋を通過。少し行った先で、琴浦町から北栄町となる。



※八橋駅



※観音様、浦安駅、因伯牛の里

③9時28分、コナン一色の由良駅（コナン駅）に到着する。ガイドブックによると、北栄町は、名探偵コナン（週刊少年サンデー連載中）の作者、青山剛昌先生の出身地であった。それ故、コナンを前面に打ち出し、この界隈は、バス、標識などなどコナンと身近に出会うことができた。今回の旅の一つのよき思い出となった駅舎であった。



※コナン駅



※コナン一色

④11時16分下り特急電車を右手にする。11時48分、上り特急列車が停車している下北条駅に到着する。12時20分、北栄町から倉吉市となる。やっとコナンカラーから免れる。石破しげる氏の像を見かける。田園地帯を歩く。12時48分、541歩ある小田橋（天神川）を渡る。倉吉駅には13時4分到着。この駅は、これまで通過した中で、最も賑やかな駅であった。この駅で10分位、アイスを食べ火照った体を冷やす。“倉吉”という活字は、高校野球でよく聞いたので親しみを感じた。駅前の上井神社にお参りして、本日の安全を祈願する。



下北条駅、下北条駅界限



※倉吉駅への路、倉吉駅



※上井神社、東郷湖

⑤13時40分、夏の風物詩の蝉の合唱を耳にする。9号線に合流するや否や、鳥取看護大学、鳥取短期大学の看板を目にする。森のせいもあり、辺りは涼しくなる。13時43分、倉吉市から湯梨浜町に入る。14時24分、東郷池（東郷湖）と記した看板前を通過。14時56分、東郷温泉とある松崎駅には14時56分到着。湖に面し、湯の華慈母観音があった。



※松崎駅

⑥山間の道筋を歩く。途中、鳥取への道筋は直進と右折の2進路があったが、鉄道に近づくという考え方から、後者を選択する。この選択は功を奏した。前方に朝目印の頭上の道路（16時36分）を見つける。この道路を潜った先に本日終着の泊駅（16時40分）に到着する。列車が5分位遅れていたこともあり、運よく、16時41分発の鳥取駅に間に合う。鳥取駅には、17時20分頃到着する。一風呂浴び、昨日祝杯をあげた”くさかべ”に行き、本日の疲れを癒す。



※泊駅への路



※泊駅、鳥取駅

#### 第4節 4日目：8月1日（土）：泊～鳥取 晴れ

2020年8月1日（土）晴れ、山陰本線の旅の第4弾は、泊から鳥取までの営業キロ28.6 kmに挑戦する。本日鳥取駅で乗車する出発時刻は8時6分であったので、東横インでゆっくり朝食を済ませての挑戦となる。昨日は本来ならば夏休みのため高校生の姿が少ないと思われたが、コロナによる影響で夏休みを返上して授業があったのか多かった。しかし、本日は土日で、列車に乗る時間帯も遅めであったため、学生の姿は殆ど見受けられなかった。





### ※泊駅

本日は昨日と大きく異なり、線路が山間から山間と続き、鉄道が国道9号線に沿ってなく、鋸型に歩くことを余儀なくされた。後で振り返ると、昨日のコースと好対照で、本日のコースが一番難しかった。それ故、随所で路に迷う、大回りをするという、ウォーキングの醍醐味を堪能する一日であった。結果的には、昨日、営業距離を5.7km前倒していたのが功を奏した。苦しい一日であったが、一方では達成感を一番感じる一日でもあった。

幸いなことに、リュックなしの身軽な服装で、かつ終点が時間の制約を受けない鳥取駅であったので、リラックスした環境で終始歩くことができた。各駅舎の立ち寄り時刻は次の通り。

泊 (9:09) ~青谷 (11:14) ~浜村 (13:10) ~宝木 (14:21) ~末恒 (16:10) ~鳥取大学前 (17:06) ~湖山 (17:51) ~鳥取 (19:15)

①泊駅から青谷駅までの歩きは、運よく国道9号線からの分岐点を発見でき、山間から出て来る鉄道(9時56分、上りコナンの画像がある列車)を見つけ順調な滑り出しだった。しかし、10時56分、勝部踏切を400m位先に駅舎を見つけるが、途中工場などがあり中々青谷駅に到着できず。15分位大回りして、やっと日置川踏切を横切って行った先に青谷駅(11時14分)があった。狐に化かされたような約30分間であった。



※青谷駅への路



※右手に JR 線を発見！！、勝部踏切



※遠回りの道筋、日置川踏切、青谷駅

②浜村駅への路は、地元の人にお伺いしたところ、近道の道筋もあったとのことであった。しかし、地図を見る限り、国道9号線（11時38分合流）に戻って踏破するのが王道だと思い、このコースを選定する。国道まで1.5km位、鋸型に歩くことを余儀なくされる。青谷駅から暫く歩くと新青谷大橋（日置川）があった。12時1分、京都から230km地点に到達。その先に日本海の風光明媚を眺めるスポット「魚見台」があった。12時18分、右手にJR線路を確認する。12時53分、八幡神社で本日の安全を祈願する。駅前に浜村温泉の看板がある浜村駅には13時10分到着。



※青谷駅、日置川、京都まで 230 km地点



※魚見台、浜村駅への脇路に切り替え、八幡神社



※浜村駅、懐かしい”フコク生命のたばこ広告”

③宝木（ほうぎ）駅への路も国道9号線に戻ってからの挑戦となる。14時4分、万歩計で161歩ある宝木橋の辺りで、運よく地元の人に宝木駅への道筋を確認する機会を得る。「500m位歩いた先のホームセンターを右折して直進した先に宝木駅がある」とのことであった。14時21分、宝木郵便局を通り過ぎた先に宝木駅があった。



※宝木橋、宝木駅、白兔の旗

④末恒駅への道筋も国道9号線に戻ってからの挑戦となる。同じ道筋を歩き、ホームセンターがある地点まで引き返す。14時33分、京都223km、豊岡116km、鳥取16kmの地点に到達。次の4つのトンネルを経由しての歩きとなる。(1)酒ノ津第二トンネル(14時45分到達、201m)(2)酒ノ津第二トンネル(14時54分到達、292m)(3)水尻トンネル(15時10分到達、100m)(4)白兔トンネル(15時26分到達、145m)

このトンネルを出ると、神話の里”白うさぎ道の駅”があった。白兔の丘など風光明媚な海岸線が続いていた。15時50分、京都218km、豊岡111km、鳥取12kmの地点に到達。16時6分、末恒小学校の先に末恒駅(16時10分)があった。



※白兔の像、末恒駅

⑤国道9号線に16時22分戻る。16時26分、中の茶屋交差点に到達。道なりに淡々と歩く。国道から3m位上がったところに鳥取大学前駅(17時6分)があった。時刻表を見ると、特急停車の駅となっていた。この駅は比較的新しい駅舎と察知した。



※鳥取大学前駅

⑥湖山駅の道筋は、道路標識に惑わされ、迷路に突入する。何人もの地元の人々の応援を得て、やっとリカバーできる。これまでの体験から、一度迷路に入ると現在地点を見失いパニックとなり、中々迷路から脱出できない。この場合、周りの地図の位置付けを見失っている関係で、ナビは余り頼りにはならない。17時47分、山王道踏切を横切って鉄道の左側に出る。その道なりに歩いた先に湖山駅（17時51分）があった。営業キロ1.3 kmに45分もの所要時間を要する。しかし、パズルを解くような面白い行程であった。



※湖山川、山王道踏切、湖山駅

⑦一方、鳥取駅への道筋は難しいと思ったが、ナビによる解明で、地元の人々の応援なく踏破できる。簡単な湖山駅への道筋と好対照であった。18時31分、万歩計で525歩ある八千代橋（千代川：311m）を渡る。これまでの体験で、大きな駅舎には必ず川という障害物がある。ここでもそのルールが適用された。終着の鳥取駅には19時15分到着。ホテルで汗を流したあと、「三顧の礼」と称し、昨日に引き続き”くさかべ”に出向き、本日の疲れを癒す。



※八千代橋、千代川に沿った土手、鳥取駅



※朝の鳥取駅、鳥取方面の車両

## 第5節 5日目：8月2日（日）：赤碕～米子 晴れ

2020年8月2日（日）晴れ、山陰本線の旅の第5弾は、赤碕から米子までの営業キロ31.7kmに挑戦する。本日から、出雲市までの3日間の歩き旅は、特に炎天下の中リュックを背負っての厳しい環境下のため、事前にカッシー館でも発信したように、100%踏破できる自信は全くなかった。また、20年前と比べて、体力や歩行速度も相当劣化している。更に、この区間は、全く下見をしていない。



※赤碕駅、赤碕駅界限

それ故、我が体力と炎天下の環境を配慮しながら、臨機応変に適宜歩けばいいと「気楽な気分」で臨んだ。このリラックスした気分と一步一步真摯に受け止めた丁寧な対応（推敲を重ねた旅行プラン創り）が功を奏し、三日の旅（赤碕～出雲市）、運よく”予定通り歩き終えるという”成功の目が出る結果となった。（旅行プランが功を奏し、今回の9泊10日の旅で有言実行ができる。）一方では、山間や海岸線の歩きの区間が多かったため、風光明媚な環境に恵まれた。天や神に感謝あるのみ。このように三日間、赤碕から出雲市までの営業キロ93.3kmを、鉄道を利用（乗り鉄による下見）せずに、ひたすら歩き続ける旅は、今回が初めてあった。



※トウモロコシ畑、堅忍橋、伯耆大山

唯一、助け舟となったのは、歩きの終点が列車には一切乗らないでホテル直行コースのため、時間との戦いから免れたこと。本日も7月31日（金）と同様始発のため、ホテルで朝食をとらずに臨む。各駅舎の到着時刻は次の通り。

赤碕（6:51）～中山口（8:44）～下市（9:33）～御来屋（11:25）～名和（12:02）～大山口（13:36）～淀市（14:55）～伯耆大山（16:58）～東山公園（18:02）～米子（18:39）

①開業100周年記念駅舎（明治38年8月28日開業）である赤碕駅を皮切りに、左手に伯耆大山を眺めながら、中山口駅を目指す。この区間、国道9号線には合流せず、鉄道に沿った幹線道路を歩く方針で臨む。7時2分、赤碕中学校がある。橋名で印象に残る二つの小橋を渡る。万歩計で53歩ある持久橋（7時17分）と34歩ある堅忍橋（7時33分）。涼しい心地よい山間と水田地帯を淡々と歩く。7時40分、琴浦町から大山町となり、伯耆大山が少し近づいたような気がする。8時7分、樋口交差点に到達する。ここから右折し、ほぼ直進先にある中山口駅を目指す。しかし、目印の頭上にあるJR鉄道を見損じ、直進し過ぎて国道9号線に出る。ナビでリカバリーしようとするが、上手く作動せず。それで近くにある石油スタンドを尋ね、リカバリーへの道筋をお伺いする。20分位ロスし、やっと中山口駅（8時44分）に到着する。



※樋口交差点、中山口駅方面から観た伯耆大山、中山口駅への路（リカバリー後）



※中山口駅

②8時58分、100歩ある赤坂橋を渡る。9時5分、中山中学校前を通過。国道9号線には出ず、鉄道に沿ったくねくねした道筋をつたい歩きする。下市駅が見えるが中々、線路を横切る踏切が見当たらない。300～400m位歩いた先に、上市第一踏切がある。この踏切を横切り、鉄道の右側に出る。鉄道に沿って歩いた先に下市駅（9時33分）があった。駅舎内にある喫茶”ニコ”で10分位コーヒータイムとする。その時間を利用し、従業員の方と”全国鉄道つたい歩き”に関し、話す機会と記念写真を撮る機会を得る。感謝また感謝の至福のひと時であった。



※下市駅への路





※下市駅



※喫茶店”ニコ”で至福のひと時

③10時7分、国道9号線（松河原交差点）に合流し淡々と歩く。10時30分、浜田175 km、松江55 km、米子23 km地点に到達。11時14分、御来屋変電所の近郊より、鉄道に沿った路筋に切り替える。数分歩いた先に「山陰最古の駅舎」と記した御来屋駅（みくりや）があった。



※御来屋への路、御来屋駅

④御来屋駅から少し行った先で、誤って鉄道を横切った道筋を進もうとする。何となく変だと思い、地図などを確認しミスは阻止する。10分位ロスタイムが生じる。11時43分、国道9号線に合流する。その先に大山町役場があった。名和駅はニッチな分かりにくい場所にあり、もう少しで通り過ぎるところであった。これまでの第六感が作動し、ミスは阻止する。国道に沿った高台（10m位）に駅舎があるのが判明したが、中々高台に上る道筋を発見できず。右往左往し、やっと高台に上る道筋を発見し、名和駅には12時2分到着する。狭い粗末な空間に駅舎があった。



※粗末な駅舎”名和駅”

⑤人が通らないような道筋を下り、国道9号線に戻る。12時33分、浜田169km、松江49km、米子17km地点に到達。海岸線や水田地帯が続く国道を淡々歩く。運よく、地図にある国道から分岐し大山口駅に繋がる道筋を見つけ直進する。13時26分、JR線を跨ぎ鉄道の左側に出る。道なりに歩いた先に大山口駅（13時36分）があった。駅舎名の通り、伯耆大山への登り口があった。



※大山口駅への路、大山口駅、大山口駅

⑥淀市駅への道筋は、一時パニックに陥る場面にも遭遇したが、冷静な対応により急場を凌ぐ。13時46分、末長踏切を横切り鉄道の右側に出る。13時48分、大山西中学校前を通過。県道242号に出る。14時14分、壹宮神社があった。本日の安全を祈願する。しかし、この界隈で道路が途切れ、右往左往する。遠くには高速道路や水田地帯があり、「遠回りによるリカバリーしか、対応方法がないのか」と自問自答する。辺りには住人の姿はない。しかし、運よく左手方向に鉄道に沿うような道筋を発見し、その道筋に近づくよう方向転換する。この決断は大成功。少し歩いた先に安原第1踏切(14時29分)があった。この踏切を横切り、鉄道の左側を歩く。運よく、鉄道に沿った路筋が水田地帯に展開されていた。淡々と歩く。14時49分、長田踏切を横切って、鉄道の右側を歩いた先に淀江駅があった。



※淀江駅への路、壹宮神社、安原第1踏切



※鉄道に沿った水田地帯を歩く、長田踏切、淀江踏切

⑦ここからは、民家が立ち並ぶ道筋を歩き、伯耆大山駅を目指す。15時18分、淀江中学校前を通過。15時25分、日吉神社前を通過。16時3分、71歩あるさだ橋辺りでカ

ラス群団と遭遇する。手を叩くとビックリして電線から電線への移動。5分位不気味な光景が続くが、心身ともに疲れた体を多少癒してくれた。伯耆大山駅界限で伯備線の合流があり、複雑な地形となり、右往左往する場面が生じる。しかし、地元の人々の応援を得て、何とか難解な道筋から開放される。16時51分、王子第一踏切を横切り、鉄道の右側となる。数分引き返した先に、伯耆大山駅（16時58分）があった。この駅から出雲市駅から一駅行った西出雲駅まで電化されていた。同時に安来駅まで複線となっていた。



※日吉神社、下り方面車両、鳥取方面のバス



※伯耆大山駅

⑧17時8分、先程通過した大山道路踏切を横切り、鉄道の右側となる。17時27分、日野橋（日野川）を横切る。17時30分、上り特急と対面する。17時45分、貴布禰（きぶね）神社前を通過する。それにしても日本には神社仏閣が多いのにビックリした。八幡、稲荷、日吉、諏訪などなど。17時47分、車尾小学校前を通過。商店街をひたすら歩く。やっと米川踏切を横切った先に東山公園（18時2分）があった。この駅は、米川を跨いで駅舎があり、近くには運動施設があった。



※鉄道に沿ってつたい歩き、日野橋、疲れから脱出しつつある我が画像



※米川踏切、東山公園駅

⑨ここからは街並みを歩き、米子駅を目指す。18時20分、勝田神社前を通過。途中境港駅に向かう境線の鉄道を横切る。踏切の近くに博労町駅があった。米子市の素晴らしい街並みを直進し、米子駅には18時39分到着する。東横インでチェックインし、汗を流した後、ホテルの紹介を得て、居酒屋”太平記”に向かう。空き時間を利用し、マスターと旅に関し、話す期間を得る。また、帰りに記念写真を撮る機会を得る。至福のひと時であった。



※勝田神社、博労駅、米子の街並み



※米子駅



※太平記で祝杯！！

## <鳥取県の地図>

鳥取県は、下記の通り、鳥取市、倉吉市、米子市、そして境港市の4つの市と湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町などから構成される。

